

川上ダム通信

2019
10
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



Vol. 169
Since 2005

第14回「水の調査隊」出動！！ ～川上ダムを探検～



9月5日(木)、伊賀市立青山小学校4年生77名が「水の調査隊」隊員になり、川上ダムを探検しました。

「水の調査隊」とは、当建設所職員が学校へ出向き授業を行うとともに、ダムの建設現場を見ていただく取り組みで、平成20年度から始め2年ぶり14回目の開催となります。

隊員は学校において、水の大切さ・ダムの種類・川上ダムの役割・ダムができるまでの工程・オオサンショウウオの生態等について学習する班と川上ダムの工事現場を探検する班とに別れ、交互に川上ダムを調査・探検しました。

授業では、オオサンショウウオに興味をもった隊員が多く、何を食べているのか、オスとメスの区別はどのようにしているのかなど、質問が多くありました。



当建設所職員による授業のようす

川上ダムの工事現場では間近で見られる「WELCOME川上ダム^{みてちょうだい}観眺台」から、タワークレーンが稼働している状況に驚き興奮しながら、将来ここにダムができるのを想像しながら見ていました。

その後、ダムの建設設備が一望できる奥深瀬展望台に移動し、コンクリート製造設備や骨材貯蔵施設などについて熱心に職員に聞いていました。

なお、9月よりダム堤体コンクリート打設を開始し、水の調査隊隊員が6年生の頃にはダムの姿が見られる予定です。



奥深瀬展望台での探検のようす

【工務課 鈴木和春】

ダム工学会主催

第6回ダムを知るための若手技術者勉強会

～ダム工学会の皆様が川上ダムを訪問されました～

9月9日（月）にダム工学会主催の若手技術者勉強会が開催され、関西地方の技術系学生やダム工学会若手の会メンバーなど31名が川上ダムを訪問されました。ダム工学会は「技術現場からの研究課題の発掘と研究成果の社会への速やかな還元」を目的としてさまざまな活動をおこなっている団体です。



川上ダム現場見学のようす

川上ダム建設事業概要や川上ダム本体工事の進捗、環境保全の取り組みなどの紹介の後に現場を見学していただきました。

参加者は土木を専門に仕事や勉強をしている方々で、興味深く現場を見学していただき、現場でしか経験することのできないダム建設について知っていただけたのではないのでしょうか。

室内・現場問わず質問を多くいただき、深い専門的な知識を持っていないと思いつかないような質問をされている学生の方の姿を見て、これからの土木業界を担う若人を頼もしく思いました。

【調査設計課 柳瀬有里】

大規模地震の発生に備えて

9月4日（水）に地震防災訓練を実施しました。地震防災訓練では、地震発生時における防災業務を円滑かつ適切に実施するとともに、防災意識の向上、対応能力の向上を図ることを目的とし、午前8時頃に東海・東南海・南海の連動地震により伊賀市・名張市において、震度6弱の地震が発生したという想定で実施しました。

訓練では、防災本部の設置、施設の臨時点検、情報の収集及び伝達、応急復旧対策の実施等、地震発生後に実施すべき内容や作業手順を確認しました。そのほか、災害時に利用することができる個別伝言ダイヤルの使用方法について確認しました。



訓練実施のようす

訓練実施後の反省会では、職員全員が訓練を振り返り、訓練時の問題点・改善点を洗い出すことで、事前準備の重要性、防災業務が滞ることなく実施できるよう情報共有を重点的に実施すること、組織の枠を超えての行動も必要であることを確認しました。

本訓練を通して確認できた課題については早急に見直しを行い、有事の際の備えを万全にして対応できるようにしていきます。

【工務課 河野将大】



発動発電機始動訓練のようす



夏休みの思い出に！

～児童クラブ見学会開催～



夏休み期間を利用して、伊賀市内の放課後児童クラブの皆さんが川上ダム工事現場の見学に来られました。8月19日（月）中瀬地区、26日（月）西柘植地区、27日（火）三訪地区から、合わせて67名が現場を見学しました。

最初に、完成した後の川上ダム周辺やダム堤体の3Dイメージ内をキャラクターが歩く動画や、オオサンショウウオについて紹介する動画などを見ながら楽しく川上ダムについて勉強をしていただきました。途中、「ゲームみたいで楽しい!」、「オオサンショウウオおっきい!」などの声があがり、終始楽しい雰囲気でした。



みてちょーだい
観眺台で記念撮影のようす

その後、実際に川上ダム現場に移動し、「WELCOME川上ダム観眺台」から見える川上ダム工事現場の景色におおはしゃぎしている姿がとても印象的でした。そんな中、「川上ダムは人間何人分の高さになるの?」といった質問もあり、しっかりダムについて興味をもってくださっていることに感激しました。

この見学会が夏休みの思い出となり、ダムに興味を持つきっかけになってもらえたら説明者としてはうれしい限りです。

【環境課 赤尾大樹】



川上ダム公式 Twitter 開設！！

8月1日（木）、川上ダム建設所の公式Twitter（ツイッター）を開設いたしました。イベント情報や工事の進捗状況、環境保全の取り組みなど、川上ダムに関するホットな情報を発信しています。TwitterのURLは下記に記載していますので、ぜひご覧ください。

現在、ダムファンを始め多くの方々からフォローをいただいています。今後もTwitterを通してより多くの方々に川上ダムについて知っていただくために、皆さまの目に留まるような情報発信を心がけてまいります。

なお、誠に申し訳ございませんが、発信したツイートに対するリプライ（返信）は行いませんのでご了承ください。

川上ダム公式TwitterのURLはこちら

「https://twitter.com/jwa_kawakami」

QRコードから上記URLにつながります。



川上ダム公式Twitterのページ

【総務課 山口貴大】

奥深瀬展望台オープンしました!

8月に奥深瀬展望台がオープンしました! 奥深瀬展望台はダム湛水予定地内にあり、建設中に入れない場所となっています。ここからの眺望は骨材仮置き場からバッチャープラントまでほぼすべての仮設備を見渡すことが可能となっています。

普段は入ることはできない奥深瀬展望台ですが、見学会などの際にはご案内しますので、奮って見学会にご参加ください。



見学会に参加し奥深瀬展望台からの眺望を是非!!

ダムの人

奥深瀬展望台からの眺望

~本体工事の進捗状況~

■ :完了 ■ :施工中 ■ :未実施

転流工	基礎掘削	堤体打設・基礎処理	試験湛水	完成!
H30.4▼	H30.9▼	H31.4▼	▼現在	▼R3.10
仮排水路 トンネル	仮締切工			(R5.3 予定)

【工務課 河野将大】

9月の転出入者の紹介

・転出者

所属	氏名	異動先
経理課	西澤貴之	沼田総合管理所

・転入者

所属	氏名	異動元
経理課	脇本 瞳	琵琶湖開発総合管理所

イベントのお知らせ

勝手神社のカッコ踊り (国の重要無形民俗文化財)

- ・開催日: 10月13日(日)
- ・場所: 伊賀市山畑482(勝手神社)
- ・問合せ先: いがまち観光振興会
TEL: 0595-45-8488

上野天神祭(ユネスコ無形文化遺産・国の重要無形民俗文化財)

- ・開催日: 10月18日(金)~20日(日)
- ・場所: 菅原神社・伊賀市上野中町周辺
- ・問合せ先: 上野天神祭地域振興実行委員会※平日のみ
TEL: 0595-21-0527
伊賀上野観光協会
TEL: 0595-26-7788

種生神社秋祭り

- ・開催日: 10月26日(土)~27日(日)
- ・場所: 伊賀市種生1278(種生神社)
- ・問合せ先: 博要地区市民センター
TEL: 0595-55-2004

川上ダム工事現場見学会開催中

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくために毎月第3日曜日に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を絶賛開催中です。

詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第11回】令和元年10月20日(日)

【第12回】令和元年11月17日(日)(10月1日より募集開始)

編集後記

だんだんと日が暮れるのも早くなり、今年の夏の暑さが嘘だったかのような気温で、夜から朝にかけては、もう寒さを感じるくらいになってきました。皆様の体調管理は万全でしょうか。過ごしやすくなってきたものの、同時に風邪が流行る時期にもなってきましたので昼夜の気温差などで体調を崩されませんよう十分お気をつけ下さい。

【広報誌発行事務局】

編集長	湊上 (所長)	
デスク	大西 (総務課長)	中野 (工務課長)
記者	山口 (総務課)	西岡 (用地課)
	子川 (調査設計課)	小山 (環境課)
	藤澤 (工事課)	後 (機械課)
	山田 (工務課)	

